

事務事業評価シート（1/2）

1頁
令和 5年 8月15日
12時00分38秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402010 公園緑地課公園整備係

事務事業 02240 公園整備事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	002	環境			
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）			
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成			
事務事業	004	公園整備事業			
事業期間	平成元年度～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	市民に憩いと潤いの場になる公園が
目的	整備されます。
手段	市民に憩いと潤いの場を提供する役割とともに、環境保全や防災、景観形成などの重要な役割を担う公園を計画的に整備します。また、社会情勢の変化の中で、市民ニーズに応える公園整備が今まで以上に必要ですので、公園設計においては市民の意見を積極的に取り入れ、市民が愛着を持てる公園づくりを目指します。
事務内容	平成10年度より、公園設計段階において地域住民の参加によるワークショップ（公園づくり意見交換会）を実施し、市民ニーズを公園計画に反映し、愛着感を持てる公園整備を行っています。 平成21年度より、地域住民に植樹作業に関わっていただき、公園に対する関心を高めてもらうと共に樹木の大切さを感じていただくため、植樹祭を実施しています。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	13,827	59,326	69,201
事業費	7,887	53,386	61,941
国庫支出金	3,900	20,250	19,500
県支出金	0	0	0
地方債	0	14,000	17,000
その他	0	0	0
一般財源	3,987	19,136	25,441
人件費計	5,940	5,940	7,260
正規（人）	0.90	0.90	1.10
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	桜井1号（西町）公園 実施設計	南明1号（花ノ木）公 園実施設計 桜井1号（西町）公園 整備	南明1号（花ノ木）公 園整備

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001402010 公園緑地課公園整備係
事務事業 02240 公園整備事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
整備された公園	箇所	0.00	1.00	1.00
		0.00	1.00	0.00
整備された公園	h a	0.00	0.20	0.30
		0.00	0.20	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	憩いの場の提供により、市民サービスが向上します。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	目標に対し、概ね順調に進捗しています。		
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	補助金を活用した整備を行っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	市民の意見を取り入れて整備を行っています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和5年度の花ノ木公園の整備を最後に土地区画整理事業区域内の公園整備が終了します。 今後は公園不足地域において、災害からの安全性の確保や、住民ニーズを踏まえた公園整備を推進します。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

3頁
令和 5年 8月15日
12時00分38秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402010 公園緑地課公園整備係

事務事業 02241 油ヶ淵公園整備事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	002	環境		
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）		
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成		
事務事業	005	油ヶ淵公園整備事業		
事業期間	平成12年度～令和8年度	27	年間	
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等				
備考				

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	近隣市で構成する整備促進協議会を通じ、公園整備の事業主体である「愛知県」に早期実現を促すとともに、愛知県の用地取得に協力し事業推進を図ります。また、平成25年度より油ヶ淵水辺公園整備促進協議会において、国土交通省及び国会議員への要望活動を再開しました。

【コスト】

（単位：千円）

	令和3年度 決算額	令和4年度 決算額	令和5年度 予算額
トータルコスト	4,083	6,138	6,218
事業費	123	198	278
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	123	198	278
人件費計	3,960	5,940	5,940
正規（人）	0.60	0.90	0.90
その他経費	0	0	0

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
【事務事業活動実績】	幹事会1回、総会1回 開催 愛知県、国土交通省及 び地元国会議員へ要望 書提出	幹事会1回、総会1回 開催 愛知県、国土交通省及 び地元国会議員へ要望 書提出	幹事会1回、総会1回 開催 愛知県、国土交通省及 び地元国会議員へ要望 書提出

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001402010 公園緑地課公園整備係
事務事業 02241 油ヶ淵公園整備事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	県が事業主体で市は協力して実施するものです。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	公園整備により市民の利便性の向上に努めます。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	要望書の作成部数を精査し費用の削減に努めます。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	整備促進協議会により、効率的な要望活動を実施します。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	公園の供用が順次進んでいますが、油ヶ淵水辺公園整備促進協議会を通じて、第1期整備区域全域の一刻も早い供用開始のために、県と国へ要望活動を進めます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

5頁
令和 5年 8月15日
12時00分38秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402010 公園緑地課公園整備係

事務事業 02242 公共施設緑化事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	002	環境			
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）			
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成			
事務事業	006	公共施設緑化事業			
事業期間	平成元年度～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	すべての市民が
目的	豊かな緑ある環境で、快適な生活を送ることができます。
手段	緑の基本計画に基づき、市内の公園、道路、河川を始め、公民館や学校などの公共施設や市有地を、積極的に緑化します。
事務内容	植栽については将来の生育状況を加味した適正な樹種の選定及び植栽密度とし、維持管理費の低減、周辺への影響を少なくすることに努めました。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	17,899	18,209	18,200
事業費	7,999	10,289	11,600
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	2,700	3,000
地方債	0	0	0
その他	139	30	150
一般財源	7,860	7,559	8,450
人件費計	9,900	7,920	6,600
正規（人）	1.50	1.20	1.00
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	植栽工事	西町公園植樹祭 植栽工事	花ノ木公園植樹祭 植栽工事

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001402010 公園緑地課公園整備係
事務事業 02242 公共施設緑化事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
公共施設の緑化推進 (補植)	%	100.00 100.00	100.00 100.00	100.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	公共施設の緑化により、市民サービスの向上に繋がります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	目標に対して、概ね順調に進捗しています。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	樹木の生育を考慮して小さめの樹木を植えて育てます。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	各公園の樹木の育成状況を確認して適正な補植を行っています。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	新規公園開園の際には植栽工事を行うのではなく、地域住民が自身で植樹した樹木に愛着を持ってもらえるように植樹祭を実施して植栽します。今後も効率的に行うため、植樹祭を行う際には補助金を活用していきます。また公園の樹木を適正に維持管理して、適した時期に補植を行います。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

7頁
令和 5年 8月15日
12時00分38秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402010 公園緑地課公園整備係

事務事業 02243 緑化協働推進事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	002	環境			
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）			
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成			
事務事業	007	緑化協働推進事業			
事業期間	平成元年度～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	安城市緑化条例				
備考					

【事業分析】

対象	緑化推進を市民と協働で行うことで市民が
目的	緑化に対する意識を高めることとなります。
手段	緑化の啓発、緑の募金、緑化推進のための情報提供を行います。
事務内容	緑化審議会で、保護樹木・保全地区の指定をします。 緑の募金を行います。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	6,645	5,357	6,062
事業費	45	77	122
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	45	77	122
人件費計	6,600	5,280	5,940
正規（人）	1.00	0.80	0.90
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	緑化審議会開催 緑の募金（4月～6月）	緑化審議会開催 緑の募金（4月～6月）	緑化審議会開催 緑の募金（4月～6月）

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001402010 公園緑地課公園整備係
事務事業 02243 緑化協働推進事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
「緑の募金」募金額	万円	800.00 798.00	800.00 772.00	750.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市内の緑化により、市民サービスの向上に繋がります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	目標には達しませんでした。		
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	募金を増やすため、緑化木配布などでPRに努めます。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	市民の緑化意識は高く、募金額は県内 2 位です。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	安城市は緑の募金額が県内2位であり、市民の緑化意識が高い水準で保たれています。今後も募金額を上げるために、緑化木配布等のイベントで周知を図りPRに努めます。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

1頁
令和 5年 8月15日
12時01分25秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 02245 公園補修事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	002	環境			
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）			
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成			
事務事業	009	公園補修事業			
事業期間	平成元年度～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	健全
根拠法令等					
備考	平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業を統合しています。 ・公園補修事業 ・公園トイレ改修事業				

【事業分析】

対象	公園利用者が
目的	安全で安心して利用できる公園になります。
手段	公園施設等の修繕及び改修を行います。
事務内容	公園施設等の修繕・工事、公園施設長寿命化計画の実施、公園リニューアル整備の実施

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	115,512	142,015	280,242
事業費	92,412	118,915	257,142
国庫支出金	15,000	15,000	15,000
県支出金	0	2,160	10,140
地方債	0	0	0
その他	0	0	1
一般財源	77,412	101,755	232,001
人件費計	23,100	23,100	23,100
正規（人）	3.50	3.50	3.50
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	・危険遊具の更新 ・各公園施設の修繕 ・公園施設長寿命化工 事	・危険遊具の更新 ・各公園施設の修繕 ・公園施設長寿命化工 事	・危険遊具の更新 ・各公園施設の修繕 ・公園施設長寿命化工 事

事務事業評価シート (2 / 2)

2 頁
令和 5 年 8 月 15 日
12 時 01 分 25 秒

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02245 公園補修事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事故件数（管理瑕疵による事故）	件	0.00	0.00	0.00
		0.00	0.00	0.00
改修した公園トイレ	箇所	58.00	58.00	58.00
		58.00	58.00	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	公園に関する問い合わせは多く市民ニーズは高いものがあります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	近年、管理瑕疵による事故は発生していません。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	公園長寿命化計画に基づき効率的に事業進捗を図っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	公園長寿命化計画に基づき事業進捗を図っています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	昨今の健康志向の高まりもあり、今後も公園に対する市民ニーズは非常に高く、市民に良好に管理された公園を提供していく必要があります。 昭和期に整備された公園をはじめ、経年劣化による遊具等の老朽化が目立ってきており、遊具等の補修や更新には多額の費用が必要となるため、国庫補助金を活用し効率的に事業を継続していきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

3頁
令和 5年 8月15日
12時01分25秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 02246 堀内公園管理事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	002	環境			
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）			
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成			
事務事業	010	堀内公園管理事業			
事業期間	平成 4年度 ~				
実施方法	全部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	安城市都市公園条例				
備考					

【事業分析】

対象	堀内公園利用者が
目的	安全に安心して公園利用することができます。
手段	指定管理者による公園施設（大型遊具含む）の点検・清掃・植栽等の維持管理、及び、有料遊具の運行・料金徴収等の運営を行います。
事務内容	有料遊具の運行、利用料金の徴収、施設の清掃・点検、夜間警備、樹木管理、鳥類の飼育等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	89,480	115,081	82,623
事業費	88,160	113,761	81,303
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	302	342
一般財源	88,160	113,459	80,961
人件費計	1,320	1,320	1,320
正規（人）	0.20	0.20	0.20
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	<ul style="list-style-type: none">・ 汽車メルヘン号枕木修繕・ メリーゴーランド屋根防水修繕・ 園路舗装修繕工事	<ul style="list-style-type: none">・ 観覧車減速機付駆動モーター交換修繕・ 展示棟修繕・ 汽車メルヘン号枕木修繕	<ul style="list-style-type: none">・ 観覧車駆動タイヤ等交換修繕・ メリーゴーランド揺れ止め装置等交換修繕・ サイクルモノレール駆動部整備修繕・ 園路補修修繕工事

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02246 堀内公園管理事業

上段：目標値 下段：実績値

【定量評価】

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
苦情件数	件	10.00	10.00	10.00
		10.00	10.00	0.00
利用者数	千人	423.00	453.00	483.00
		467.08	470.97	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	毎年多数の有料遊具の利用者があり高い市民ニーズがあります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	利用者数及び利用料金収益が目標を上回りました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	指定管理者制度導入により効果的に事業運営されています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	安価な有料遊具が利用できる身近な公園として親しまれています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	平成 2 0 年からの指定管理者による効果的で効率的な施設管理がされており、引き続き同制度を活用し事業を行っています。 多くの有料遊具の利用がある市民にとって身近な公園であるため、今後も事業を継続していく必要があります。 開園から 3 0 年以上経過し、公園施設の老朽化による不具合が発生しているため、計画的な修繕等に努めるとともに、更なる魅力向上を図っていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

5頁
令和 5年 8月15日
12時01分25秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 02247 公園愛護会事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	002	環境		
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）		
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成		
事務事業	011	公園愛護会事業		
事業期間	昭和54年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	安城市公園愛護会要綱			
備考				

【事業分析】

対象	愛護会の参加者が
目的	公園内の緑地保全等について積極的に参加するようになります。
手段	きめ細やかな公園管理と環境美化への啓発及び公園愛護意識の高揚を図る団体に対し支援を行います。
事務内容	公園愛護会の設立、実施計画、実績報告、変更・廃止等手続き、報償金の交付

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	15,317	15,586	15,848
事業費	13,667	13,936	14,198
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	13,667	13,936	14,198
人件費計	1,650	1,650	1,650
正規（人）	0.25	0.25	0.25
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	・清掃 毎月1回以上 ・除草 年3回以上	・清掃 毎月1回以上 ・除草 年3回以上	・清掃 毎月1回以上 ・除草 年3回以上

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02247 公園愛護会事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
愛護会活動団体	団体	106.00 106.00	107.00 107.00	108.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	町内会や子ども会等の活動メニューとして高いニーズがあります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	愛護会が新たに設立され目標どおりの進捗となりました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	愛護会はボランティア組織であり市民活力が活用されます。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	公園愛護会制度はボランティアであり適正なものとなっています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	公園の除草や清掃はシルバー人材センターや業者に委託して実施しています。 地元住民で構成される公園愛護会がよりきめ細かい除草や清掃を愛情を持って行っており、委託業者の補完機能となっていますので、今後も事業を継続していく必要があります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

7頁
令和 5年 8月15日
12時01分25秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 02248 公園施設管理事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	002	環境			
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）			
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成			
事務事業	012	公園施設管理事業			
事業期間	平成元年度～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	公園利用者が
目的	安全で安心に利用できるよう適切な公園管理を行います。
手段	委託や直営により、公園施設の円滑な管理や環境美化の推進を図る維持管理を行います。
事務内容	蒸気機関車管理、公園遊具点検、安城公園動物舎施設管理、浄化槽保守点検、公園夜間警備、公園トイレ清掃、松くい虫薬剤防除、公園樹木等管理

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	308,171	314,847	329,976
事業費	287,711	294,387	309,516
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	287,711	294,387	309,516
人件費計	20,460	20,460	20,460
正規（人）	3.10	3.10	3.10
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	<ul style="list-style-type: none">蒸気機関車管理公園遊具点検浄化槽保守点検公園夜間警備公園トイレ清掃松くい虫薬剤防除公園樹木管理	<ul style="list-style-type: none">蒸気機関車管理公園遊具点検浄化槽保守点検公園夜間警備公園トイレ清掃松くい虫薬剤防除公園樹木管理	<ul style="list-style-type: none">蒸気機関車管理公園遊具点検浄化槽保守点検公園夜間警備公園トイレ清掃松くい虫薬剤防除公園樹木管理

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02248 公園施設管理事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事故件数（管理瑕疵による事故）	件	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	公園に関する問い合わせは多く市民ニーズは高いものがあります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	公園施設の管理瑕疵による事故の発生はありませんでした。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	業者への業務委託や愛護会により効率的に事業を実施しています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	安心・安全・快適に利用できる公園を提供します。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	市民に安全・安心・快適で市民の健康増進に寄与できる公園を提供するため、遊具・トイレ・樹木等の適正な公園管理を行うため、今後も事業を継続していく必要があります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

9頁
令和 5年 8月15日
12時01分25秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 02249 街路樹愛護会事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	002	環境			
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）			
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成			
事務事業	013	街路樹愛護会事業			
事業期間	昭和56年度～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	安城市街路樹愛護会要綱				
備考					

【事業分析】

対象	愛護会の参加者が
目的	市内の緑地保全等について積極的に参加するようになります。
手段	都市の環境美化を図り、あわせて街路樹愛護の精神の高揚を図る団体に対し支援を行います。
事務内容	街路樹愛護会の設立、実施計画、実績報告、変更・廃止等手続き、報償金の交付

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	6,428	6,484	7,938
事業費	5,438	5,494	6,948
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	5,438	5,494	6,948
人件費計	990	990	990
正規（人）	0.15	0.15	0.15
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	・清掃 毎月2回以上 ・除草 年3回以上	・清掃 毎月2回以上 ・除草 年3回以上	・清掃 毎月2回以上 ・除草 年3回以上

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02249 街路樹愛護会事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
愛護会活動団体数	団体	50.00 51.00	52.00 51.00	52.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	町内会や子ども会の活動メニューとして高いニーズがあります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	街路樹愛護会が新たに設立されず目標を下回っています。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	愛護会はボランティア組織であり市民活力が活用されています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	街路樹愛護会はボランティア組織であり適正となっています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	業者委託の街路樹管理の補完機能として、地元住民で構成される街路樹愛護会がよりきめ細かい除草や清掃を愛情を持って行っていますので、今後も事業を継続していく必要があります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

11頁
令和 5年 8月15日
12時01分25秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 02250 樹林・樹木保全事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	002	環境			
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）			
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成			
事務事業	014	樹林・樹木保全事業			
事業期間	昭和61年度～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	安城市緑化条例				
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	緑を保全することで、自然と調和した緑あふれる生活環境になります。
手段	保護樹木や樹林保全地区の緑の保護を図ります。 松くい虫被害木自主駆除・薬剤防除及び地域花壇設置について補助金の交付を行います。
事務内容	保護樹木・樹林保全地区の指定、指定変更届の受付、助成金の支払 松くい虫被害木自主駆除・薬剤防除及び地域花壇設置補助申請の審査、決定、交付

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	3,684	4,152	7,905
事業費	2,694	3,162	6,915
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	300	300	330
一般財源	2,394	2,862	6,585
人件費計	990	990	990
正規（人）	0.15	0.15	0.15
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	<ul style="list-style-type: none">・保護樹木・樹林保全地区・松くい虫被害木自主駆除・松くい虫薬剤防除・地域花壇設置	<ul style="list-style-type: none">・保護樹木・樹林保全地区・松くい虫被害木自主駆除・松くい虫薬剤防除・地域花壇設置	<ul style="list-style-type: none">・保護樹木・樹林保全地区・松くい虫被害木自主駆除・松くい虫薬剤防除・地域花壇設置

事務事業評価シート (2 / 2)

12 頁
令和 5 年 8 月 15 日
12 時 01 分 25 秒

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02250 樹林・樹木保全事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
松くい虫被害木自主駆除申請件数	件	10.00	8.00	3.00
		8.00	3.00	0.00
樹林保全地区面積	㎡	120,067.00	118,152.00	116,603.00
		118,152.00	116,603.00	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	環境意識の向上により緑あふれる生活環境が求められています。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	被害木自主駆除申請数と樹林保全地区面積が目標を下回りました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	補助制度が松くい虫被害の拡散を防止しています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	クロマツは市の木であり、松くい虫に関する補助制度は必要です。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	大切に保護されてきた樹林・樹木が失われたり、松くい虫の被害木を放置することにより安城市の木であるクロマツの保全が困難となるため、樹林・樹木保全事業のPRを行い、今後も事業を継続していく必要があります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

13頁
令和 5年 8月15日
12時01分25秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 02251 花とみどりの普及事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	002	環境			
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）			
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成			
事務事業	015	花とみどりの普及事業			
事業期間	昭和55年度～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	自然と触れ合え住み良い生活環境のもとで生活できます。
手段	生垣等設置奨励、緑の街並み推進及び市民参加緑づくりについて補助金の交付を行います。 緑化推進のため、苗木や種子を地域へ配布したり、ガーデニングコンテストの支援を行います。
事務内容	生垣等設置奨励、緑の街並み推進及び市民参加緑づくりについて、補助申請の審査、決定、交付 苗木や種子の配布 ガーデニングコンテストの開催案内、写真の掲示

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	8,996	13,927	14,241
事業費	7,676	12,607	12,921
国庫支出金	0	0	0
県支出金	6,977	11,974	11,800
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	699	633	1,121
人件費計	1,320	1,320	1,320
正規（人）	0.20	0.20	0.20
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	<ul style="list-style-type: none">・生垣等設置奨励・緑の街並み推進・駐車場緑化・市民参加緑づくり・ガーデニングコンテスト	<ul style="list-style-type: none">・生垣等設置奨励・緑の街並み推進・駐車場緑化・市民参加緑づくり・ガーデニングコンテスト	<ul style="list-style-type: none">・生垣等設置奨励・緑の街並み推進・駐車場緑化・市民参加緑づくり・ガーデニングコンテスト

事務事業評価シート（2/2）

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02251 花とみどりの普及事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
ガーデニングコンテスト参加により民有地の緑化が推進される件数	件	50.00 122.00	100.00 91.00	100.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	環境意識の向上により緑あふれる生活環境が求められています。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	ガーデニングコンテストの参加者が目標を下回りました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	生垣等設置補助奨励などにより緑化推進に寄与しています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他の自治体と同様に民有地の緑化推進を図る必要があります。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	生垣等設置奨励・緑の街並み推進及び市民参加緑づくりについて、現状以上に緑あふれる街並みの形成を推進されるため、みどりの普及事業のPRを行い、今後も事業を継続していく必要があります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

15 頁
令和 5年 8月15日
12時01分25秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 02252 緑のネットワーク事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	002	環境			
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）			
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成			
事務事業	016	緑のネットワーク事業			
事業期間	平成元年度～				
実施方法	全部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	健幸
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	緑道の利用者や沿線周辺住民が
目的	みどり豊かで良好な環境を活用できます。
手段	業務委託により緑道の樹木剪定・防除・除草等を実施して適正な維持管理を行います。
事務内容	緑道の樹木剪定、防除、除草、緑地帯清掃、パトロール等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	160,899	156,206	170,553
事業費	153,639	148,946	163,293
国庫支出金	0	0	0
県支出金	31,971	31,913	32,000
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	121,668	117,033	131,293
人件費計	7,260	7,260	7,260
正規（人）	1.10	1.10	1.10
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	・緑道樹木等管理 ・修景施設修繕	・緑道樹木等管理 ・修景施設修繕	・緑道樹木等管理 ・修景施設修繕

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02252 緑のネットワーク事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
ネットワークのみどりを 守る団体数	団体	23.00 22.00	22.00 20.00	20.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	環境及び健康意識向上により緑道保全の必要性が高まっています。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	新たな団体の登録がなく目標に達しませんでした。		
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	多くの業務を外委託し事業改善を行っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他自治体と同様の緑道樹木管理であり適正です。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	緑道樹木について、樹木維持管理業務により高木の点検を行い、枯木や腐朽菌に感染した樹木等について適正な樹木管理に取り組む必要があるため、今後も事業を継続していきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

17頁
令和 5年 8月15日
12時01分25秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 03092 柿田公園・里緑地管理事業

電話番号

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	002	環境		
項目（施策）	002	4都市基盤（住環境）		
施策の方針	002	人がふれあうまちの形成		
事務事業	044	柿田公園・里緑地管理事業		
事業期間	平成31年度～			
実施方法	全部委託			
会計区分		事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	安城市都市公園条例			
備考				

【事業分析】

対象	柿田公園と里緑地の利用者が
目的	安全に安心して公園と緑地を利用することができます。
手段	指定管理者による公園と緑地の点検・清掃・植栽等の維持管理を行います。
事務内容	施設の清掃・点検・修繕、樹木管理、公園グラウンド利用受付

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	31,129	31,713	31,652
事業費	28,819	29,403	29,342
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	28,819	29,403	29,342
人件費計	2,310	2,310	2,310
正規（人）	0.35	0.35	0.35
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	・施設清掃 ・施設点検 ・施設修繕 ・樹木管理 ・公園グラウンド利用 受付	・施設清掃 ・施設点検 ・施設修繕 ・樹木管理 ・公園グラウンド利用 受付	・施設清掃 ・施設点検 ・施設修繕 ・樹木管理 ・公園グラウンド利用 受付

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 03092 柿田公園・里緑地管理事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事故件数（管理瑕疵による事故）	件	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	公園や緑地に関する問い合わせは多く高い市民ニーズがあります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	施設の管理瑕疵による事故の発生はありませんでした。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	指定管理者制度導入により効果的に事業運営されています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	安全・安心に利用できるよう公園と緑地が管理されています。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	平成 3 1 年度から指定管理者による効果的で効率的な施設管理がされています。 令和 3 年度に令和 4 年度から (5 年間) の指定管理者を選定しました。 引き続き同制度を活用し事業を継続的に行っていきます。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。